

令和4年度一般会計事業報告

持続可能な社会の実現に向けて、環境配慮を念頭において行動する地域社会の構築を目指し、県民の理解促進、環境保全の実践活動の推進に資する事業に取り組みました。

講演会、研修会（ワークショップ）、イベント等の開催支援については対象事業・助成額を拡大し実施したところ、前年度より実施件数が増加しました。

また、地球温暖化をはじめとする環境問題に対する全県的な意識の向上を目指し、幼稚園や保育所、学校、地域団体等が開催する学習会等に講師を派遣する「環境サポーター派遣事業」、こどもエコクラブの活動を支援しクラブの普及・活性化を図る「こどもエコクラブ活動支援事業」などを行いました。

このような取組の結果、多くの県民の方に対して環境意識の高揚が図られ、また、環境保全活動の推進に資することができました。

理解促進、実践活動の推進

① 講演会、研修会（ワークショップ）、イベント等の開催支援

[決算額 516 千円（予算額 900 千円）]

脱炭素型のライフスタイルの実現に向けて、県民一人一人に自発的な行動変容を促す講演会、研修会（ワークショップ）、イベント等の開催に対して助成を行いました。

ア 市町実施

- 助成額 上限 10 万円
- 助成件数 3 件

イ 団体・個人実施

- 助成額 上限 8 万円
- 助成件数 4 件

	助成団体名	事業名
自治体	小城市	2022 小城市エコフェスタ
	佐賀市	脱炭素経営セミナー
	鹿島市	ファミサポ 5 周年記念幸せゆずり会
団体・個人	佐賀県協同組合女性連絡会	水と環境を守ろう 協同組合女性のつどい
	長崎街道かんざき宿場まつり実行委員会	長崎街道宿場祭（地球温暖化防止「打ち水大作戦 2022 in 神埼」等）
	NPO 法人浜一街交流ネット唐津	佐賀玄海 海岸集積プラごみ回収プロジェクト
	NPO 法人まちの根太	冬至キャンドルナイト

② 環境サポーター派遣事業 [決算額 1,611 千円 (予算額 1,800 千円)]

県民一人一人の環境に配慮したライフスタイルの実践を促すため、幼稚園、小中学校、民間の団体等が主催する環境保全に関する学習会や観察会に、指導者として環境サポーターを派遣しました。

- 派遣回数 130 回 ※令和3年度 102 回
- 派遣内訳 保育園・幼稚園等 19 回、小中高校 29 回、
放課後児童クラブ・放課後デイサービス 61 回、その他 21 回
- 主な内容 生ごみ等リサイクル、リユース工作、楽積み木、
自然観察・自然体験、木の実工作等

③ エシカルマルシェの開催 [決算額 283 千円 (予算額 550 千円)]

佐賀インターナショナルバルーンフェスタにおいて、リサイクル素材を利用した商品、環境負荷が少ない商品、地場産品等を販売する県内事業者と連携してブースを出展し、持続可能な社会の実現に向けて、地球温暖化問題や人に配慮した消費行動（エシカル消費）について普及啓発を行いました。

- 実施期間 令和4年11月2～6日
- ブース来訪者 1,168 名

④ 県内一斉ふるさと美化活動事業 [決算額 498 千円 (予算額 500 千円)]

快適な生活環境の確保と県民一人一人の実践活動への参加を促進するため、佐賀県、各市町との共催でふるさと美化活動を新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、地域の実情等に応じて実施しました。

- 実施期間 令和4年4月～6月
- 内容 ごみ袋 (52,290 枚) の作成、配布
- 参加者数 129,047 名
- 収集ごみ量 可燃ごみ 約 268.9 トン 不燃ごみ 約 93.5 トン

⑤ こどもエコクラブ活動支援事業 [決算額 794 千円 (予算額 900 千円)]

将来を担う子どもたちの環境保全に対する自主的な実践活動を支援するとともに、こどもエコクラブの普及・活性化を図るため、こどもエコクラブの活動費の一部を助成しました。

- 助成額 1 クラブあたり 10,000 円 (上限)
- 助成クラブ数 82 クラブ ※令和3年度 73 クラブ
- 主な内容 自然観察・調査などの自然体験、米や野菜、グリーンカーテンづくり等

市町名	助成クラブ数	市町名	助成クラブ数
佐賀市	3	鹿島市	5
唐津市	5	小城市	1
鳥栖市	7	嬉野市	5
多久市	1	みやき町	1
伊万里市	37	有田町	3
武雄市	14		

⑥ 個人団体の顕彰 [決算額 11 千円 (予算額 50 千円)]

県内の地域、学校又は事業所等において、環境保全、環境美化、自然環境保護、その他環境意識啓発に関わる活動を行い、「ストップ温暖化」県民運動の推進に貢献のあった個人の活動を顕彰します。

○ 表彰 1名 (個人) ※令和3年度3団体

環境情報提供の充実 [決算額 261 千円 (予算額 300 千円)]

① ホームページ等による情報提供事業

推進会議の事業内容や環境情報の提供のため、インターネットによるホームページの整備・運用及びSNS (ツイッター) による情報発信を行い、実践活動の促進に向けた情報提供を行いました。

② リーフレット等 (機関紙) による情報提供事業

推進会議の (賛助) 会員・サポーター等への情報提供のため、リーフレットを作成し推進会議の取組について紹介し、脱炭素型ライフスタイルの実践へ向けた提案など、情報発信に努めました。

- リーフレット 両面カラー刷り
- 発行時期 令和4年7、10月、令和5年1月
- 作成枚数 2,000枚×3回=6,000枚
- 配布先 会員、賛助会員、環境サポーター、図書館等

事務局活動費

[決算額 2,851 千円 (予算額 3,150 千円)]

① 幹事会、総会の開催

月 日	会議名	会 場	内 容
[幹事会]			
令和4年 4月	幹事会	県庁	○議案 ・令和3年度事業報告(案)及び収支決算(案)について ・令和4年度事業計画(補正案)及び収支予算(補正案)について ・総会の開催について
令和5年 3月	幹事会 (書面)	—	○議案 ・令和4年度事業報告(見込み)及び収支決算(見込み)について ・令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について ・総会の開催について
[総 会]			
令和4年 5月	総会	グランデ はがくれ	○議案 ・令和3年度事業報告(案)及び収支決算(案)について ・令和4年度事業計画(補正案)及び収支予算(補正案)について
令和5年 3月	総会 (書面)	—	○議案 ・令和4年度事業報告(見込み)及び収支決算(見込み)について ・令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について

② 賛助会員の募集活動

推進会議の目的等をより広く県内の企業、団体、個人を対象にPRし、推進会議の目的に賛同していただく賛助会員の募集に必要な経費

③ 推進会議の運営事務費

推進会議の運営に必要な郵便料、振込手数料、会場使用料(幹事会及び総会)等

④ 事務局職員賃金

推進会議事業実施のため職員1名を雇用(令和4年4月～令和5年1月)